村岡・深沢のまちづくり

《両地区一体のまちづくりと新馬設置に向けて》



「新駅の完成イメージ図(南側)」

注)パースは現時点でのイメージであり、実際とは異なる場合があります。

令和4年(2022年)3月

湘南地区整備連絡協議会

1. 村岡・深沢地区の概要

【村岡・深沢地区の現状】

- 〇村岡地区(藤沢市)と深沢地区(鎌倉市)は、市境となる柏尾川を挟んで近接しており、 村岡地区はJR東海道本線の大船駅と藤沢駅のほぼ中間に位置しています。
- ○「かながわ都市マスタープラン」において、ヘルスケア・ニューフロンティアなど最先端 の新たな地域の拠点として、「村岡・深沢地区」において、JR東海道本線大船駅~藤沢 駅間の新駅設置に向けた取組みと新たな都市拠点の形成を進めることとしています。
- 〇新駅については、令和3年2月に神奈川県、藤沢市、鎌倉市、JR東日本で新駅設置に合意し、 令和4年3月には、新駅整備に関する事業内容や役割分担等を定め、新駅設置に向けて取組み を進めています。
- ○まちづくりについては、令和3年3月に神奈川県、藤沢市、鎌倉市、UR都市機構で、村岡・ 深沢地区のまちづくりに関する役割分担等を定め、新たな都市拠点の実現に向けて取組みを 進めています。

【村岡・深沢地区の地域特性】

- OJR東海道本線の軸上に位置し、 高いポテンシャルを有しています。
- 〇周辺には環境の優れた住宅市街地 が立地しています。
- 〇古都・鎌倉、湘南海岸に近く、身 近に豊富な歴史・文化資源が存在 しています。



2. 村岡・深沢地区のまちづくり

村岡地区のまちづくり

【村岡地区のまちづくりにおける考え方】

村岡新駅(仮称)を中心に、知的人材の集積を活かし世界に誇る「尖る創造」と地域や市民と共に創り出す「広がる創造」が相互に作用することで好循環を生み出す、新たな研究開発拠点を形成します。

【まちを実現するための4つの重要テーマ】

- ○創造的な場づくり
- ○新しい交通結節点づくり
- 〇緑や文化豊かなまちづくり
- 〇安心・安全なまちづくり

「村岡新駅周辺地区まちづくり方針」より (令和3年3月策定 藤沢市)

深沢地区のまちづくり

【深沢地区のまちづくりにおける考え方】

人々のクオリティ・オブ・ライフ(生活の質)を向上させる概念である「ウェルネス」を まちづくりのテーマに掲げ、「働くまち鎌倉」「住みたい・住み続けたいまち鎌倉」の創造 を目指します。また、「ウェルネス」を実現するため、ウォーカブルなまちを目指す考え方 を中心に、まちの将来像3つの視点を定め、まちの未来を描きます。

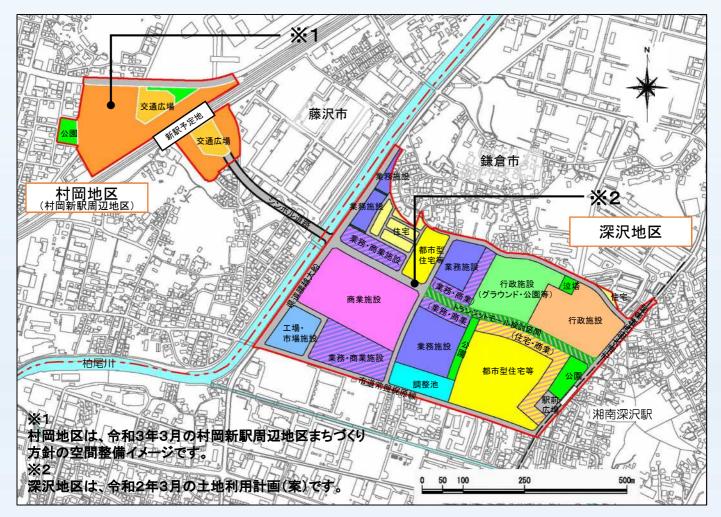
【まちの将来像3つの視点】

- 〇こころとからだの健康を育むまち
- Oあらゆる人と環境にやさしいまち
- 〇イノベーションを生み出すまち

「鎌倉市深沢地区まちづくりガイドライン基本方針」より (令和3年2月答申 鎌倉市深沢地区まちづくりガイドライン策定委員会)

3. 新駅とまちづくりの概要

■まちづくりのイメージ



■施行面積

| 藤沢市村岡地区 | 約 7.3ha |
|---------|-----------|
| 鎌倉市深沢地区 | 約 31. 1ha |
| 合 計 | 約 38. 4ha |

■新駅設置の効果

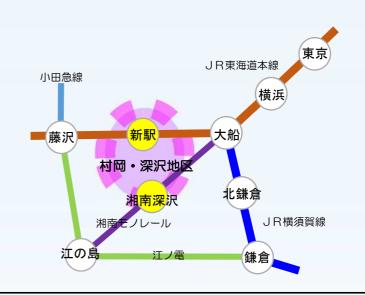
- ○大船駅・藤沢駅の混雑緩和
- ○周辺の交通環境の改善
- ○アクセス性の向上による地域活性化の促進
- 〇環境負荷の低減(CO2排出量の削減) etc

■事業計画地のアクセス性

村岡・深沢地区は、JR東海道本線の新駅と江の島 方面に繋がる湘南モノレールの湘南深沢駅に挟まれ ており、東京方面や観光地へのアクセス性が高い立 地です。

■土地区画整理事業の関連事業

村岡新駅(仮称) 村岡新駅(仮称)南北自由通路 シンボル道路



4. まちづくりの主な取組み

昭和60年(1985年)11月 村岡地区では、国鉄湘南貨物駅廃止

昭和61年(1986年) 6月 村岡地区では、村岡地区自治町内会連合会が市議会に対し、国鉄湘南貨物駅の用地等に関する請願の提出。全会一致で採択

昭和62年(1987年) 4月 国鉄民営化に伴い、村岡地区では湘南貨物駅跡地、深沢地区ではJR東日本 鎌倉総合車両センターの一部を国鉄清算事業団に移管

平成 6年(1994年) 2月 湘南地区都市拠点総合整備事業推進協議会設立(神奈川県、藤沢市、鎌倉市、住宅都市整備公団、JR東日本、日本国有鉄道清算事業団)

平成10年(1998年) 4月 「湘南地区都市拠点総合整備事業推進協議会」を「湘南地区整備連絡協議会」に改名(神奈川県、藤沢市、鎌倉市)

平成20年(2008年) 3月 村岡・深沢地区全体整備構想(案)を作成

平成30年(2018年)12月 神奈川県、藤沢市、鎌倉市で、「藤沢市村岡地区・鎌倉市深沢地区のまちづくりと村岡新駅(仮称)設置に関する合意書」を締結し、村岡新駅(仮称)設置協議会を設立

令和 3年(2021年) 2月 神奈川県、藤沢市、鎌倉市、JR東日本で、「東海道本線大船・藤沢間村岡新駅(仮称)設置に関する覚書」を締結し、新駅を設置することに合意

3月 神奈川県、藤沢市、鎌倉市、UR都市機構で、まちづくりに関する役割分担等を定めた「村岡・深沢地区のまちづくりに関する基本協定」を締結藤沢市、鎌倉市、UR都市機構で、土地区画整理事業の施行に関し基本的な方針及び役割分担等を定めた「村岡・深沢土地区画整理事業の施行に関する基本協定」を締結

令和 4年(2022年) 3月 村岡・深沢地区土地区画整理事業等の都市計画決定を告示 神奈川県、藤沢市、鎌倉市、JR東日本で、「東海道本線大船・藤沢間村岡新駅(仮称)設置及び自由通路整備に関する基本協定書」を締結

■東海道本線大船・藤沢間村岡新駅(仮称)設置に関する合意 (令和3年2月)

令和3年2月に、新駅の位置や費用負担割合等について、神奈川県、藤沢市、鎌倉市、JR東日本の4者で覚書を締結し、新駅を設置することに合意しました。



【問合せ先】

鎌倉市まちづくり計画部深沢地域整備課 電話 0467-61-3760 鎌倉市ホームページ: http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kyoten/fuka.html

藤沢市都市整備部都市整備課 電話 0466-50-3543 藤沢市ホームページ:http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/tosei/index.html

本紙は、神奈川県、藤沢市、鎌倉市で構成する湘南地区整備連絡協議会で作成したものです。

注) 文中の図面、数値等については、今後の計画により変更する場合があります。